

和寒町

ラボ：一般的に「Laboratory (ラボラトリー)」の略語で実験室や研究所を指します。新しい技術やアイデアを試す場所としても用いられています。

第2回 ふくしのまちづくりラボ

「自分たちのまちを自分たちでつくる」

誰もが安心して住み続けられるまちの姿として「ふくしのまちづくり基本構想」策定に取り組んでいます。新たに整備する施設に次の3つの機能を取り入れるため、具体的なプランづくりに参加しませんか。皆様のご意見やアイデアをお寄せください。

- ① 子どもたちが大切される機能
- ② あらゆる住民が活躍できることを実現する「雇用創出」の機能
- ③ 農業・食文化を推進する機能

【開催日時・会場】

2月14日(水)
18:00～20:00
保健福祉センター

2月17日(土)
10:00～12:00
子育て支援センター「こども館」

小学4年生以上
集まれ！

※両日とも内容は同じです。いずれか都合の良い日程にご参加ください。
※会場は出入り自由ですが、小さなお子さんの預かりを希望される場合は 事前にご連絡ください。
スタッフが対応します。

【対象】 和寒町にお住いのかた（小学4年生以上）、町内の事業所等で働かれているかた

【内容】 (1) オリエンテーション
ふくしのまちづくり構想の基本理念、ラボの目的説明

(2) グループ検討
テーマごとにグループに分かれ、具体的なプランを検討します。希望のテーマは当日お伺いします。
【テーマ ①子ども ②雇用創出 ③農業・食文化】

参考 これまで出された意見（どのような施設をめざすか）
小中学生や保育園児が気軽に立ち寄れる場・活動できる場
高齢者・障がい者の働く場 町民みんなの居場所
移住定住のきっかけとなる場 農村レストラン など



【参加方法】

「参加日」と「氏名」を**2月13日(火)までに**
保健福祉センター（TEL 32-2000）へご連絡ください。